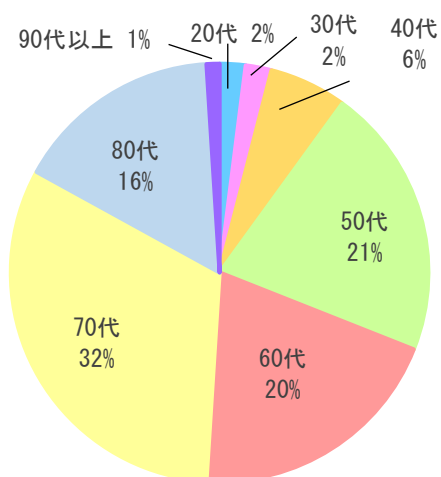


「市民の声を聴く会」アンケート集計結果

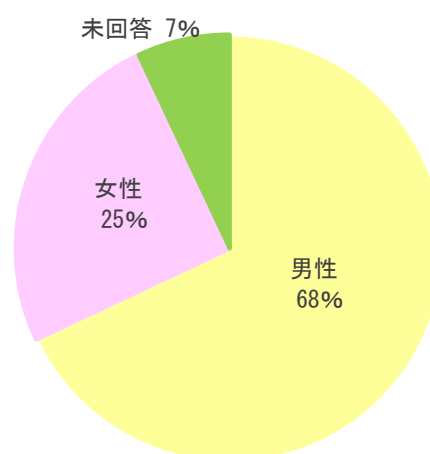
参加者：122 人

アンケート回収枚数：117 枚

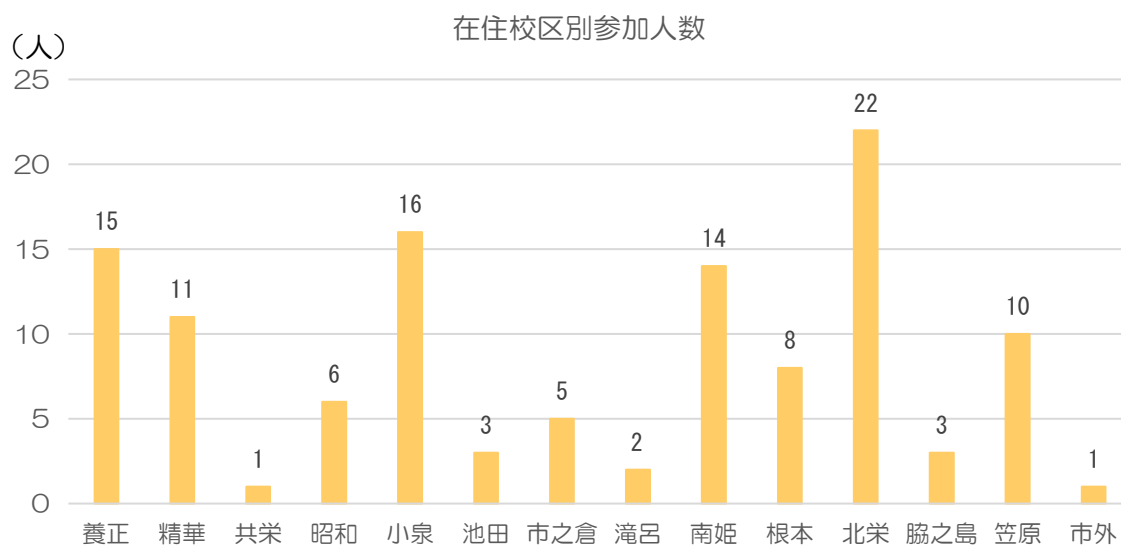
1. 年齢



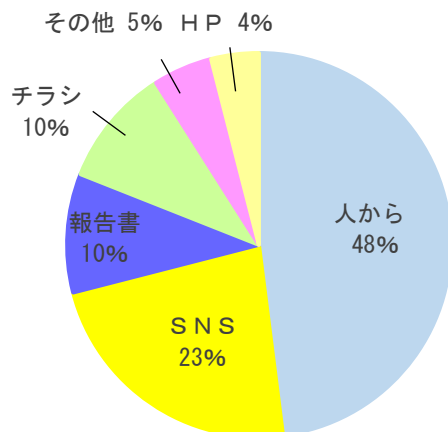
2. 性別



3. 在住校区

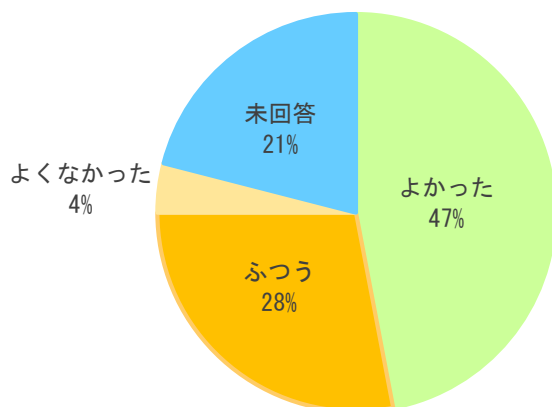


4. 今回の「市民の声を聴く会」の開催を何で知りましたか？



人から・・・人から聞いた
 SNS・・・議員のSNS
 報告書・・・市民と議会との対話集会
 報告書
 その他・・・新聞等
 HP・・・多治見市議会ホームページ

5. 「市民の声を聴く会」の内容はどうでしたか？



6. 今回の「市民の声を聴く会」でお気づきの点（良かった・良くなかった）をご記入ください。（一部抜粋）

【良かった点】

- ◎丁寧に対応してもらえて、言いたいことも十分言え、満足しています。
- ◎限られた時間を有効に使っていただいたと思います。
- ◎自由に意見を言えて良かった。
- ◎参加者の発言、意見を尊重し、議員の傾聴する姿勢が今までよりあった。
- ◎意見が出しやすい雰囲気で大変良かった。
- ◎ワークショップ形式は、全員の意見が聴けて良い。建設的な意見が出た。
- ◎ブレインストーミング方式の新しい試みは新鮮であった。
- ◎グループが8人で、話し合いを行うにはとてもよい人数だと思いました。
- ◎いろいろな内容を討議できたことが良かった。全く新しい視点もあったので、非常に良かった。
- ◎様々な年代の声を聴くとともに、議員から現在の検討状況を聴くことができた点が良かったです。

【良くなかった点】

- 曜日、時間、地区などもっとたくさんあるとよい。
- 回答がほしい問題があったが聞けなかった。時間が足りなかった。
- ワークショップ形式もいいですが、集めた意見を生かすことが大切です。言い訳は聞きたくない。
- 本庁舎の移転そのものに反対する愚痴が多く、話し合いの発展性を阻害するムードが大きかった。
- 議決した内容や方向性、他市の例などの情報収集し、知識を持っている議員が少なかった。
- 周知をもっとしていただけたら参加者も多く、意見もたくさん出たと思う。
- 新庁舎移転決定の後に議論する内容ではなく、決定前の議論と思えたので良くなかった。あまり意味がない。
- 議員がたくさん話をされるので、一般市民が話せない。
- もう少し若い世代の声も聴けるとよい。
- 市議会議員の方々に数字の質問をしたが、明確に回答いただけなかったので残念

【要望・感想等】

- よく意見が出たと思う。
- 新しい市役所について、いろいろな考えを持っている方がいて勉強になりました。
- 意見を取り入れて市民が使い勝手のいい市役所をつくっていただきたい。
- 駅北一極集中は時代遅れ。分散型庁舎で、既存の庁舎をデジタル化により各地区で完結でき、渋滞する駅北に行かなくてもよい社会を目指すべき。
- 市民に本庁舎を建てるか建てないかを聴く会はなかったのか。
- 市民の意見（道路アクセスの改善）は、庁舎問題に反映されていない。川南地区の利便性の低下があってはならない。DXを最大限活用し、災害対策も含め、現在ある庁舎の有効利用を考えるべき。
- 地場産業、文化を大切にする気持ちを持つ。
- 今後も市民の声を聴く機会をつくってください。議員と市民が親しい関係をつくることができるといい。
- 皆さんの意見は、総じて市議会議員の方は理解してみえることが分かった。なのに、なぜこうした会を開いているのかと思いました。
- 多くの意見を生かしてほしいと思った。
- いろいろ知ることができた。年代や生活によって求めることが違うことを改めて知った。
- いろいろな意見を聴けてよかった。（ほか多数同様記述あり。）
- 皆さん市民としての意識が高かった。市政は身近に感ずる必要がある。
- 内容的に良かったです。（ほか2人同様記述あり。）
- 視野が広がった。
- 皆さんが真剣に考えておられることがわかり、すごく良かった。
- 今回の意見を市議会に反映していただきたいと強く思います。（ほか1人同様記述あり）
- 否定より肯定的だったのが良かったと思いました。
- 実際に皆さんがどんな意見を持ってみえるか、少しでもわかって大変有意義でした。
- とてもよい機会だったため、もう少し駅周辺などで宣伝してほしい。
- 新庁舎建設予定地に図書館、本屋などの居場所があってもいいと思った。

- どうか執行部に市民の声を届けてください。
- 若い方の意見がしっかりしていてうれしかった。いい話が聴けました。
- 議員が一生懸命やっていらっしゃる姿勢が良かったと思いました。
- 市政を真剣に考えている方が多数いることがわかった。
- にぎわいは、考えれば考えるほどむずかしい。
- 新庁舎建設について、深く考えてみえる方がいて参考になりました。
- 本音が聴けた。
- このように市民の意見を聴くことは手間だと思いますが、思いつかない発想を得ることができると思うので、今後もやってほしいです。（ほか1人同様記述あり）
- 民間の力でビジネスとして成功させられる箱であれば人が集まるという意見が多く出ていました。
- 早く市役所を建てて!! 土岐市、可児市より立派な建物を期待します。
- 市役所の賃貸化を真剣に考えてほしい。
- 市政 100 周年に向けた計画を策定してください。
- 若い議員さんの力をフルに生かしてください。

7. 今後、広聴会で取り上げるとしたら、どんなテーマがよいですか（一部抜粋）

【新庁舎建設に関すること】

- ・市役所本庁舎の内容が進展していくと思うが、随時報告の場を設けていただきたい。
- ・地区事務所のあり方
- ・基本方針の中身
- ・もう少し具体的な青写真を見ながら検討会ができたらと考えます。
- ・建物に対する要望（利活用）、レイアウト、設備
- ・今回の総括を広く発表してほしい。
- ・旧庁舎をどうするのか？おりベストリートをもっと少し発展させたらどうか？（平日歩いている人がいないです。）

【交通・まちづくりに関すること】

- ・駅北一極集中を避け、渋滞を解消するにはどうしたらよいか。
- ・市民の命を守る県病院西側の橋の検討
- ・交通の関係、駐車場の必要性
- ・買物難民、病院難民の交通対策
- ・国道 19 号線の渋滞解消
- ・交通、渋滞緩和
- ・小・中学生のためのスクールバス、高齢者のためのバス
- ・インフラは本当に大丈夫か
- ・まちづくり（おりベストリートと駅とのつながり）
- ・若者に魅力あるまちづくり
- ・空き家対策
- ・30 区の活性化をどうするのか。

- ・市の北側もっと住みやすくするテーマ（交通の便が悪い、施設が南に多い）
- ・より良い市をつくるためにはどうすればよいか？

【子ども・高齢者に関すること】

- ・学校教育のあり方
- ・子育て予算について
- ・子育て支援
- ・子育て
- ・子どもたちの将来のために何ができるのか？
- ・子育てしやすいまちづくり 子育て世代の意見をよく聴いてほしい
- ・老人の居場所について
- ・市民の高齢化対策
- ・高齢者のよりよい生活について
- ・健康づくり

【その他】

- ・市民全体に市政のビジョンを明確にわかるように説明してほしい。
- ・若者会、母親会、自治会
- ・町内会組織に入らない家が増えること
- ・人口減少を食い止める方法は？
- ・住み続けるまちを目指すのか、帰ってくるまちをめざすのか。人口増加に成功している市町村の事例を学んだ後にディスカッション
- ・物価高、生活困難者に対する市としての対策は何ができるか？
- ・市内の雇用拡大について
- ・多治見市の農政について 将来の担い手がなくなる中、どうすべきか？
- ・多治見市の文化を大切にする。
- ・広聴会方式より、各市議会議員が日常の中でテーマを見つけられよう。
- ・各地区の課題
- ・資源ごみの「再生」について
- ・買い物客の足を市内にとどめられるか？
- ・災害について
- ・2050年の市役所職員数などの計画